

令和8年度 加津佐小学校 学校経営グランドデザイン

教育理念 「教育は、未来づくり」

・子ども一人一人に可能性の種をまき、良さや資質能力を引き出し育成する。

- 長崎県教育方針
「つながりが創る豊かな教育」
- 南島原市教育理念
「幸せで悔いのない人生を歩むための良き人格を育む」

学校教育目標 「かしこく つよく さわやかに 伸びゆく子」

【めざす児童像】

1. 気付き、考え、自ら学ぶ **かしこい子**
2. 本気で挑戦を続ける **つよい子**
3. 自他を大切にする **さわやかな子**

【めざす教職員像】

1. 子ども一人一人に寄り添い、**勇気づける教師**
2. 支え合い、同僚性を高め、**共に成長する教師**
3. 自ら学び、生きることに**前向きな姿が伝わる教師**

【めざす学校像】 つながりと成長で、子どもの日常を前向きにひらく学校

令和8年度スクールビジョン 【生きるを前向きに！加津佐小】

◆ 「笑顔」「挑戦」「共感」「本物」を行動指針にして、自ら学び、前向きに生きる力を高める

加津佐っ子が前向きに一步進む姿（R8）～「笑顔」・「挑戦」・「共感」・「本物」を具現化した姿～

チャレンジいっぱい

- ①気づきや問いを持つ
- ②進んで考え、表現する
- ③失敗を生かし、次への意欲を持つ

えがおいっぱい

- ④好きなことを見つけ増やす
- ⑤あいさつ・言葉を大切にする
- ⑥元気に遊び運動する

ありがとういっぱい

- ⑦命・自分を大切にする
- ⑧ありがとうを言い合える
- ⑨周りの人と助け合う

キラリ名人いっぱい

- ⑩役割を果たす
- ⑪よりよくなるために努力する
- ⑫地域を知り誇りを持つ

<方策の柱>

1 主体性の育成

- 子どもが主役の授業改善
 - ・探究的な学習過程実践
 - ・自己表現する場面の工夫
- 学びに向かう力の育成
 - ・問いを持てる導入や単元マネジメント
 - ・ICT 活用力や表現力の向上
- 学び続ける教師

2 協働性の向上

- 特別支援教育の推進・充実
 - ・ユニバーサルデザインの視点での支援
- 一人一人の居場所と絆づくり
- 4つのあ(あいさつ・あったか言葉・ありがとう・後片付け)の習慣化
- 自己決定の場面設定
 - ・各行事や教育活動でのめあてと省察
- 生活習慣の向上・早寝・早起き・朝ごはん
- メディアコントロール

3 創造性の発揮

- 安心して挑戦できる支持的風土の醸成
 - *わくわくプロジェクト活動
- STEAM教育やキャリア教育等の視点を取り入れた教育活動
- *『ステッププログラム』開発
- 町内小・中・高等学校・地域との連携

『ステッププログラム』 地域や本物に出会い、感動と探究する中で自分の生き方を考える教育活動の開発・実践
 <S: Smile(笑顔) T: Try (挑戦) E: Empathy(共感) P: Professional (本物)>の4要素